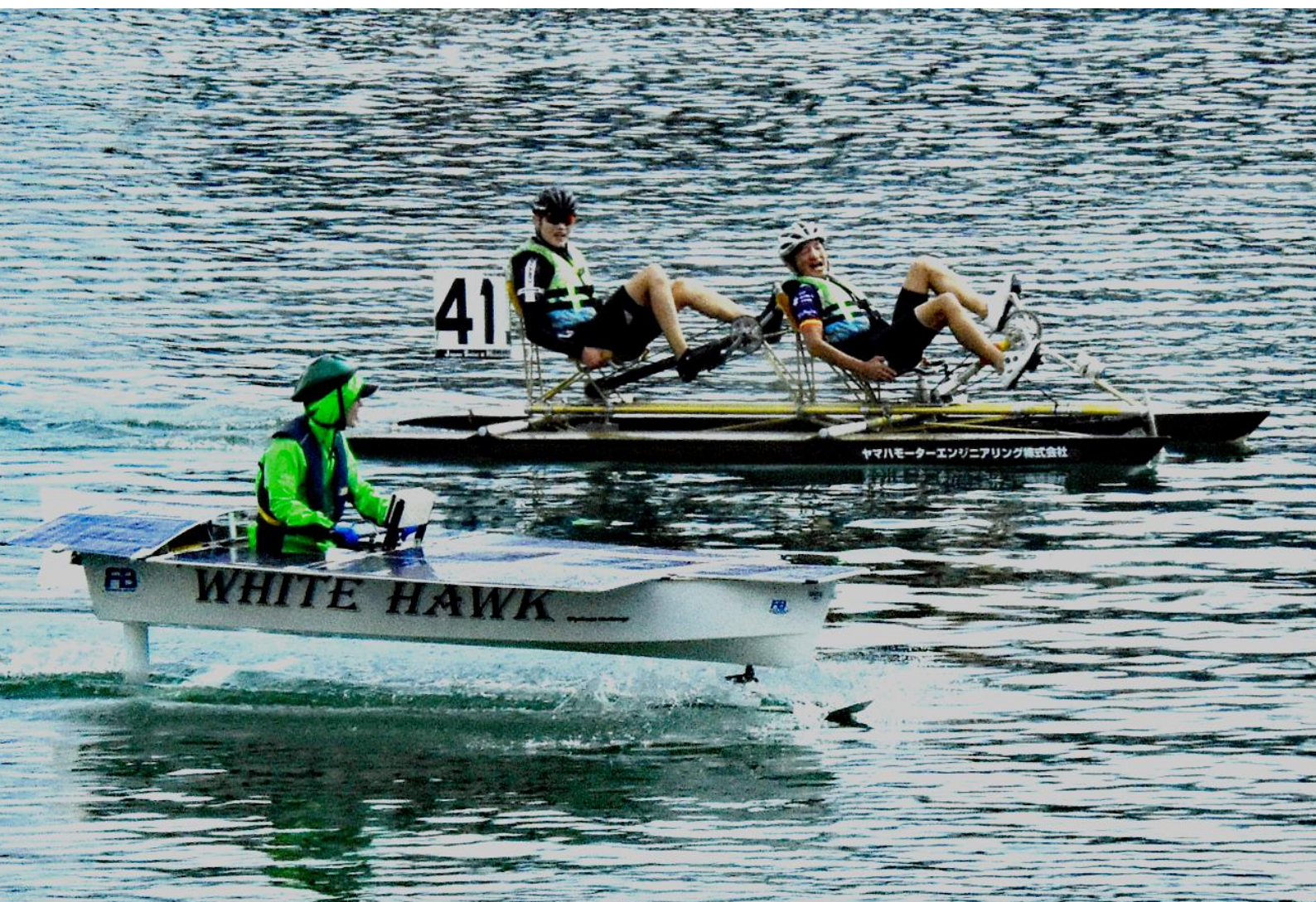


2022年 ソーラー・人力ボートレース 全日本選手権大会 報告書



開催場所：静岡県湖西市・ボートレース浜名湖

実施日：2022年9月17^土・18^日



日本ソーラー・人力ボート協会
JAPAN SOLAR & HUMAN POWERED BOAT ASSOCIATION

ごあいさつ



日本ソーラー・人力ボート協会 名誉会長
衆議院議員

塩谷 玄

令和4年9月30日

ソーラー・人力ボートレース全日本選手権大会が、コロナ禍で2年間中止し3年目、そして18年振りに念願の第1回大会 発祥の地・ボートレース浜名湖を会場に開催出来たこと、心より御礼申し上げます。

出場チーム・選手はもとより、大会関係者のご尽力に改めて感謝申し上げます。振り返ってみますと、第32回大会に向けて準備をしておりました一昨年、昨年と想定を上回る緊急事態に苦渋の決断をせざるを得ない状況となり、32回の大会の歴史の中で初の中止に追い込まれました。そして2022年、3年ぶりの開催は、遠来の選手諸兄はむろんのこと、大会関係者の喜びは一人であったと思われま

しかし、大会は台風直撃の影響により、プログラムを一部変更しての大会となりました。「今年こそは」の心意気でWithコロナの時代に適した大会を大会関係者全員の力で成功に結び付けたいと願いましたが、自然の威力の前には、人間の知恵と力の空しさを感じました。しかしそれ以上に『ボート製作を通じ、技術の向上と豊かな人間形成』が図れたものと、何物にも勝る貴重な経験ができました事、大会関係者全員の喜びにつながったものと信じています。

今年の経験は、来年以降に開催される大会の充実発展、新マリンスポーツの発展、さらには国際交流及び親善の推進に寄与する活動に結び付くだろうと予感できます。 コロナと共存する新生活様式がまだしばらく続くものと考えます。こうした世の中にあって【全日本ソーラー・人力ボート協会】が【安心・安全のビッグウェーブ】となるよう願っています。

繰り返しになりますが、厳しい条件のもと「2022 ソーラー・人力ボート全日本選手権大会」を成功に導くことができましたこと、大会関係者各位に対しまして深甚なる感謝をもうしあげ、御礼の言葉に替えます。ほんとうにありがとうございました。

国土交通省

経済産業省

スポーツ庁



ごあいさつ 日本ソーラー・人力ボート協会副会長 野口 晴也



本年度の大会はコロナ感染拡大のため2020, 2021を中止とし3年越しの大会となり、念願のボートレース浜名湖で18年振りの開催となりました。開催に当たり塩谷先生、鳥井先生始め、浜名湖競艇企業団やマリンスポーツ財団、多くの皆様のご協力があり実現することが出来たこと感謝しております。大会当日はコロナ感染状況が下火となり安堵して居りましたが、猛烈な台風14号直撃の予報で、開催が懸念されました。参加チームの帰途の安全も考慮し、プログラムを一部変更しての開催と致しました。レース中も強風に見舞われましたが、ボートレース浜名湖の設備の良さでコース上の風も抑えられレースを無事終了することが出来ほっといたしました。本大会では初参加チームが2チーム、久しぶりに参加するチームもあり14チーム、17艇の参加でした。特に学生チームの参加で若者が多く活気ある雰囲気将来の希望が伺える大会となりました。

運営に当たっては、スタッフやボランティアの皆様のご協力があり大会を開催することが出来ました。が久しぶりの会場でスケールも大きく慣れない面があり参加者、観戦に来られた方に至らない点が多々ありご迷惑をお掛けしたことお詫び申し上げます。実行委員も高齢化し、今後の開催大変危惧しておりますが、30年以上続いた伝統ある本大会を継続するよう努力してまいりますので、関係者の皆様方に於かれましては、なお一層のご指導、ご支援をお願い申し上げます。

追伸、八木会長が体調不良のため今回欠席となり皆様にご挨拶できなかったこと申し訳なく、残念に思っております。

☀️ ソーラー・人力ボートレース全日本選手権プログラム ☀️

【タイムスケジュール】

9月16日(金)

- ・ 13:00~17:00 受付・協会船舶検査
- ・ 14:00~16:00 試走

9月17日(土)

- ・ 08:00~09:00 受付・協会船舶検査
- ・ 09:00~09:30 開会式
- ・ 09:30~10:00 選手ミーティング
- ・ 10:00~11:30 ショートレース(100m)
- ・ 13:00~14:30 1周スラロームレース

9月18日(日)

- ・ 08:30~ 選手ミーティング
- ・ 09:00~10:00 30分耐久周回レース
- ・ 11:00~12:00 表彰・閉会式



大会34年の歩みと点描

回数	大会開催年度	大会名	場所	主催者	記事	ソーラー隻数	人力隻数
1	1989	浜名湖ソーラーボートレース	ヤマハマリーナ浜名湖	浜松青年会議所	浜松JCの単年度事業として開催		
2	1990	浜名湖ソーラーボートレース	ヤマハマリーナ浜名湖	ヤマハ発動機(株)			
3	1991	浜名湖ソーラーボートレース	ヤマハマリーナ浜名湖	浜名湖ソーラー協会	浜名湖ソーラー協会設立、第1回夢の船コンテスト		
4	1992	浜名湖ソーラーボートレース	ヤマハマリーナ浜名湖	浜名湖ソーラー協会	第2回夢の船コンテスト		
5	1993	浜名湖ソーラーボートレース	浜名湖競艇場	浜名湖ソーラー協会	第3回夢の船コンテスト		
6	1994	ソーラー・人力ボートレース	浜名湖競艇場	日本ソーラー・人力ボート協会	ソーラーと人力が合流。日本ソーラー・人力ボート協会設立	23	25
7	1995	ソーラー・人力ボートレース	浜名湖競艇場	日本ソーラー・人力ボート協会	ソーラー人力の合計参加艇65隻		
8	1996	ソーラー・人力ボートレース	浜名湖競艇場	日本ソーラー・人力ボート協会		16	37
9	1997	ソーラー・人力ボートレース	ヤマハマリーナ浜名湖	日本ソーラー・人力ボート協会		16	27
10	1998	ソーラー・人力ボートレース	浜名湖競艇場	日本ソーラー・人力ボート協会		19	34
11	1999	ソーラー・人力ボートレース	三ヶ日青年の家	日本ソーラー・人力ボート協会		21	22
12	2000	ソーラー・人力ボートレース	浜名湖競艇場	日本ソーラー・人力ボート協会	スーパーフェニックス世界記録	21	24
13	2001	ソーラー・人力ボートレース	浜名湖競艇場	日本ソーラー・人力ボート協会		20	20
14	2002	ソーラー・人力ボートレース	天竜ポート場	日本ソーラー・人力ボート協会		18	21
15	2003	ソーラー・人力ボートレース	浜名湖競艇場	日本ソーラー・人力ボート協会		16	20
16	2004	ソーラー・人力ボートレース	浜名湖競艇場	日本ソーラー・人力ボート協会		21	23
17	2005	ソーラー・人力ボートレース	佐鳴湖漕艇場	日本ソーラー・人力ボート協会		15	14
18	2006	ソーラー・人力ボートレース	三保内浜海水浴場	日本ソーラー・人力ボート協会		9	18
19	2007	ソーラー・人力ボートレース	三保内浜海水浴場	日本ソーラー・人力ボート協会		13	19
20	2008	ソーラー・人力ボートレース	三保内浜海水浴場	日本ソーラー・人力ボート協会		9	18
21	2009	ソーラー・人力ボートレース	碧南市勤労青少年水上スポーツセンター	日本ソーラー・人力ボート協会		6	14
22	2010	ソーラー・人力ボートレース	碧南市勤労青少年水上スポーツセンター	日本ソーラー・人力ボート協会		4	12
23	2011	ソーラー・人力ボートレース	碧南市勤労青少年水上スポーツセンター	日本ソーラー・人力ボート協会		4	11
24	2012	ソーラー・人力ボートレース	碧南市勤労青少年水上スポーツセンター	日本ソーラー・人力ボート協会		4	10
25	2013	ソーラー・人力ボートレース	碧南市勤労青少年水上スポーツセンター	日本ソーラー・人力ボート協会		4	12
26	2014	ソーラー・人力ボートレース	碧南市勤労青少年水上スポーツセンター	日本ソーラー・人力ボート協会		3	9
27	2015	ソーラー・人力ボートレース	碧南市勤労青少年水上スポーツセンター	日本ソーラー・人力ボート協会		4	10
28	2016	ソーラー・人力ボートレース	碧南市勤労青少年水上スポーツセンター	日本ソーラー・人力ボート協会		3	10
29	2017	ソーラー・人力ボートレース	碧南市勤労青少年水上スポーツセンター	日本ソーラー・人力ボート協会		5	13
30	2018	ソーラー・人力ボートレース	碧南市勤労青少年水上スポーツセンター	日本ソーラー・人力ボート協会	※30回記念大会	2	14
31	2019	ソーラー・人力ボートレース	碧南市勤労青少年水上スポーツセンター	日本ソーラー・人力ボート協会		3	14
32	2020	ソーラー・人力ボートレース	ボートレース浜名湖	日本ソーラー・人力ボート協会	コロナにより中止	-	-
33	2021	ソーラー・人力ボートレース	ボートレース浜名湖	日本ソーラー・人力ボート協会	コロナにより中止	-	-
34	2022	ソーラー・人力ボートレース	ボートレース浜名湖	日本ソーラー・人力ボート協会	※HV 1隻参加	4	12

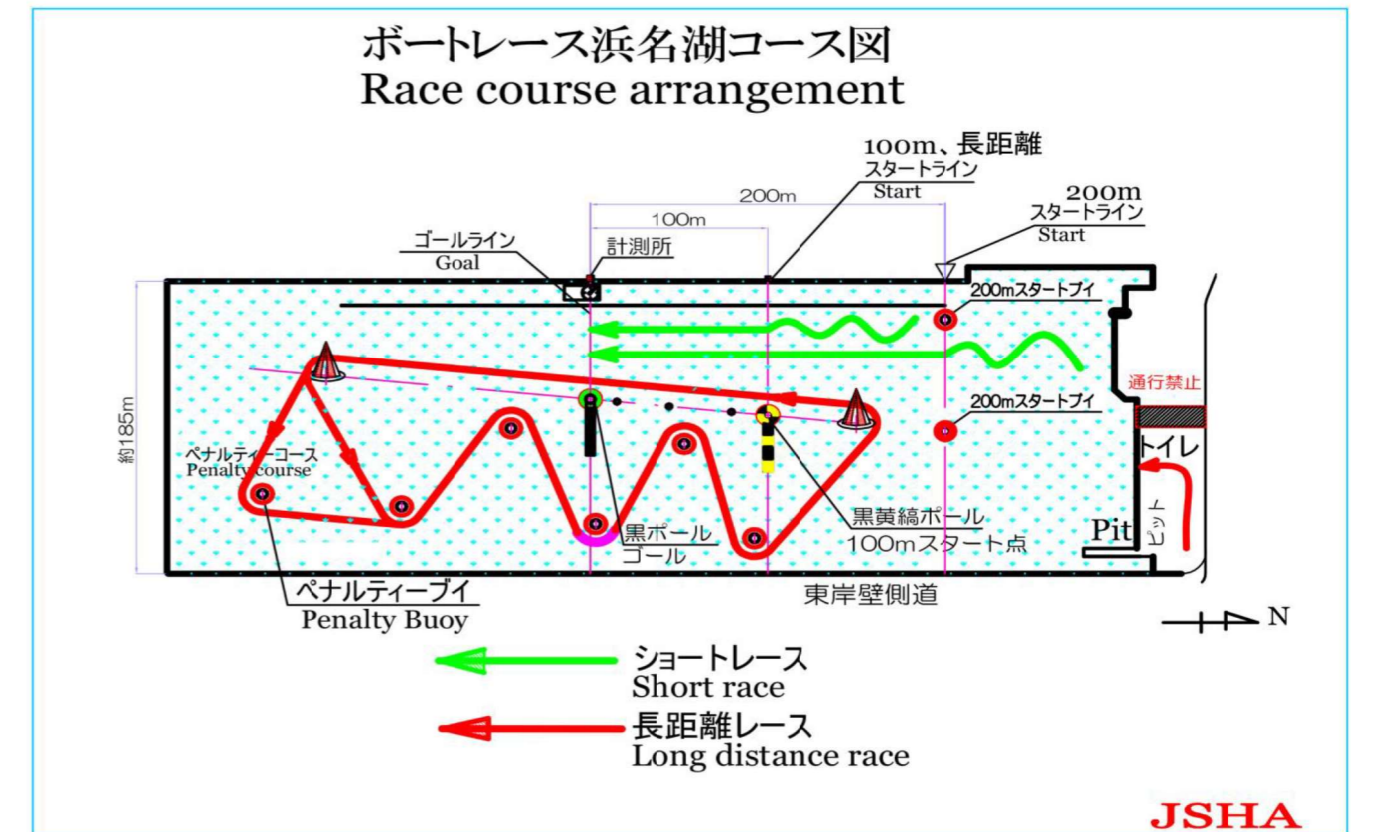
JSHA:日本ソーラー・人力ボート協会



【ソーラー・人力ボートレースへの参加艇一覧】

艇番	クラス	部門	船名	チーム名	所在地
2	ソーラーA	一般	WHITE HAWK S-26	都田チャレンジ	静岡県浜松市
27	ソーラーB	学生	もも	Ylab	東京都荒川区
29	ソーラーB	学生	アカツキC	鳥羽商船高等専門学校 29	三重県鳥羽市
31	ソーラーB	一般	我流	長良フレンジイ	岐阜県垂井町
41	人力A	一般	COGITO 2022	チーム COGITO	静岡県浜松市
45	人力A	一般	悟空	ひょうたん島	神奈川県伊勢原市
48	人力A	一般	エンゼルフィッシュ	FRP が固まらんチーム	大阪府高槻市
61	人力B	一般	スウィングロール フリッパー	スウィングロール フリッパー	神奈川県逗子市
63	人力B	学生	汐風	産技高専海洋環境研究部	東京都江東区
64	人力B	一般	グッピー	FRP が固まらんチーム	大阪府高槻市
71	人力B	一般	Kana Kai	ウッドシーカヤッククラブ	神奈川県鎌倉市
73	人力B	一般	ゴールドレンドルフィン	トラポン	三重県名張市
74	人力B	一般	Xin Chao 6	日本艦漕連盟	静岡県吉田町
76	人力B	学生	汐入	産技高専海洋環境研究部	埼玉県朝霞市
78	人力B	一般	ウォーターストライダー	スウィングロール フリッパー	神奈川県逗子市
79	人力B	学生	ドントレス号	静岡大学人力ボートクラブ	静岡県浜松市
*91	H V	一般	スティープ 21号	すてい〜ぐんすん	愛知県名古屋

*91 は参考出走 (賞外)



ソーラーA (水中翼可)

5



WHITE HAWK S-26 / 都田チャレンジ / 静岡県



河合荘景 柳田祥之 チーム 都田チャレンジ
中野宏康 代表 松本真芳

ソーラーB(水中翼不可)



もも / Ylab / 東京都

登録選手
山本広樹 代表
大坪昌典



あかつきC / 鳥羽商船高等専門学校 / 三重県



登録選手
宮木優 村田有衣
小崎浩志郎 藤原綾乃
寺田智哉
小野原大空
中村京祐



我流 / 長良フレンディ / 岐阜県



登録選手
富永常夫
井戸優斗

人力A (水中翼可)

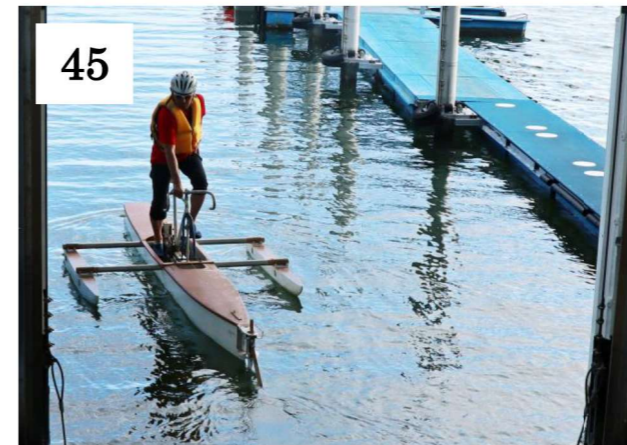
6



COGITO 2022 / チームコギト / 静岡県



選手
松野 央
深村 英明
船越 育雄
上村 正毅



悟空 / ひょうたん島 / 神奈川県



代表
山本豊彦
選手
渋谷慎之

今回は水中翼を装備しクラスAでの奮闘期待も試走でドライブシャフト周りに深刻なトラブルが発生!



エンゼルフィッシュ / FRPが固まらんチーム / 大阪府



サポートスタッフ 川上次朗 代表 川上伸一

このオールチタン製の船体はここ浜名湖の海水も全く問題としない。



人力 B(水中翼不可)

61

スイングロールフリッパー/スイングロールフリッパー/神奈川県



横井達郎

いつも独特な推進機構によるユーモラスで不思議な航走を楽しませてくれるチーム

63

出走準備調わず棄権



潮風 / 産技高専海洋環境研究部 / 東京都

登録選手 池田蒼空 渡邊博亜 伊藤弥琴

76



汐入 / 産技高専海洋環境研究部 / 埼玉県



登録選手

中山凛 藤村大樹 高良堅 友澤慧 奈良田志温 中川仁凱 川端華蓮 小田心春

64



グッピー / FRP が固まらんチーム / 大阪府



川上二郎 代表 川上伸一

前大会までは川上さんのお子様達が乗っていた艇。このチームの艇は全てチタン合金製、薄板溶接はお見事。ぜひ一度ご覧あれ!

人力 B (水中翼不可)

71



Kana Kai / ウッドシーカヤッククラブ / 神奈川県



金井紀彦

排水量型船型のセオリー通りの船型を有する美しい船体と飛行艇のボトムを思わせるフロート、それを支えるウイングアームでエレガントな走りを魅せた。

73



ゴールドドルフィン / トラポン / 三重県



桜井博士

ヒレ推進機構を有する本艇、今回はスライドシートを採用し更なる動力性能向上を図る。

74



Xin chao 6 / 日本艦漕連盟 / 静岡県



婆羅おさむ

船(ろ)による推進方式を披露、約3.6Kt(約6.7Km/h)の速力を得る。



人力 B (水中翼不可)

9



推進方法は足ヒレとパドル

ウォーターストライダー/スィングロールフリップパー/神奈川県



豊岡誠司

横井達郎

79

ドントレス /静岡大学人力ボートクラブ/静岡県



Welcome to our JSHA!



登録選手 岩堀雄太 寺谷研人

HV (ハイブリッド)

91

スティーブ21/すていーづんすん/愛知県



Welcome to our JSHA.



代表 吉崎博俊
登録選手 地蔵隆 吉崎陽子
吉崎響



バッテリーの充電はこの手回しの発電機と天井のソーラーパネルで行う。

SUZUKI

THE ULTIMATE OUTBOARD MOTOR

10

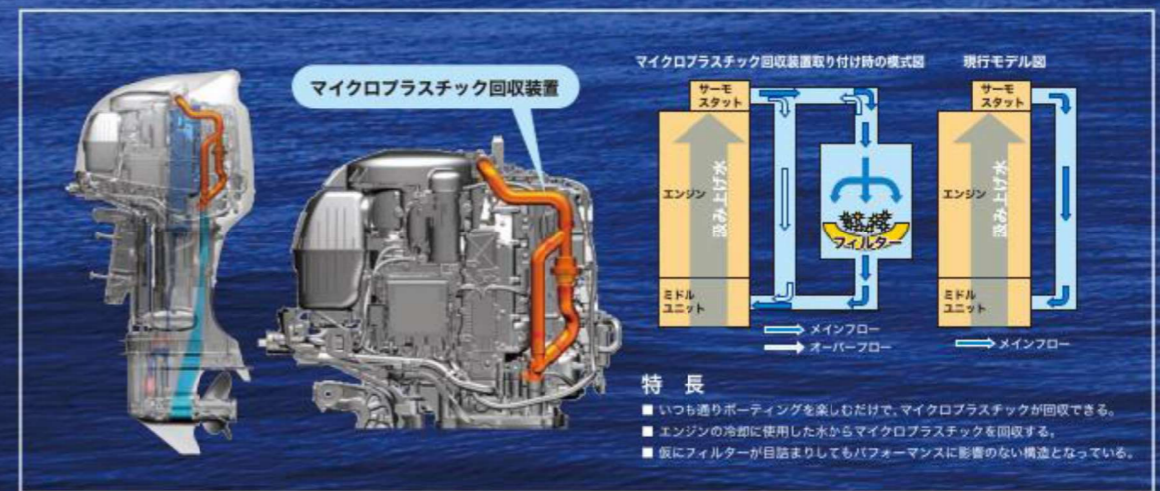
SUZUKI CLEAN OCEAN PROJECT

スズキは海洋環境の改善に取り組んでいます。

1. クリーンアップ・ザ・ワールドキャンペーン
2. プラスチック梱包資材の削減
3. 海洋マイクロプラスチックの回収

世界初マイクロプラスチック回収装置 (MPC) 標準装備の船外機の開発

スズキの製品を使って、海洋マイクロプラスチックごみを減らすことができないか、それもエンジンの性能に影響を及ぼさず、環境を害さない方法でできないか、とスズキは考えました。この解決策として、マイクロプラスチック回収装置の開発を開始しました。



クリーンオーシャンプロジェクト

FB FURUKAWA BATTERY

SUZUHARU

広告

沈まないウレタンボートを
軽量化 二分割ボート




2人で持ち運び可能



**免許・船検不要
船外機取付**



工具不要で連結可能



軽自動車に積載可能

Feature

SPEC

- ウレタン全体注入 ●2馬力船外機取付可
- 重量：タイヤ無し80kg / タイヤ2輪付90kg
- 寸法：全長3,000×全幅1,600×高さ330mm

定員 **8名** 2馬力船外機 取付時定員 **4名**

浜口ウレタン株式会社

ハマウレ 検索 @hamauremarine Instagram

HMI ホテルグループ
グランドホテル浜松

ご予約・お問い合わせ ☎053(452)2112 (予約センター直通)
〒432-8036 静岡県浜松市中区東伊場1-3-1
www.grandhotel.jp/hamamatsu/



治工具・専用機 部品加工

西 誠 株 式 会 社

代表取締役 西山 恭矢
浜松市西区馬郡町959-97
TEL:053-449-1120 FAX:053-449-1129
<http://www.nishisei.co.jp>





Okura
ACT CITY HOTEL
HAMAMATSU

OCHIAI

落合自動車販売株式会社

〒433-8114 静岡県浜松市中区葵東 1-9-55
TEL.053-436-2292 / FAX.053-437-6654

softes

Best Solutions from the Best People




SOFT PREN GROUP
スポンジ専門店ソフトブレン



野口 晴也
JSHA 副会長

日本マリンスポーツ財団岡村常務

塩谷 立
JSHA 名誉会長

鳥井 徳孝
浜松市議会議員

太田 孝一
浜名湖競艇企業 団次長

須藤 京子
浜松市議会議員

2022年ソーラー・人力ボートレース全日本選手権大会

食事を通して、幸せをお届けします。

さいわいTOTALフードサービス
053-468-0807



開会式 塩谷 立 名誉会長挨拶

伊藤 弥琴さん
産技高専海洋環境研究部

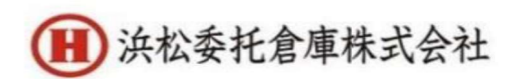
選手宣誓

JSHA 野口副会長挨拶

鳥井 浜松市議会議員 挨拶

石井 拓 衆議院議員来訪

選手説明会





大会2日目 9:00 ロングレースのスタート直後の様子。この時写真右奥からは台風による約 10m/s 以上の風が吹いていたが防風林と巨大電光掲示板のおかげでこのような平穏な水面が得られ競技は滞りなく完了出来た



毎回鉄壁の走りを見せる #2 WHITE HAWK、今回3年ぶりの航走も全く問題無し。新規の水面コンディションにもかかわらず前回2019年の自己新記録と遜色ないタイムを出し安定感抜群。日頃のメンテナンスの賜物である。



周回レース中のリエゾンで余裕の表情を見せる COGITO のクルー



ちょっと攻めすぎ？
ブイロープに水中翼を引っ掛けないように！



全力翼走中の COGITO
過去補強したフレームの剛性は健全



ロングレースでエンジン換装をする COGITO



新規艇で参加のソーラーB部門 #31 あかつき C
船型はトリマランと言えそうな大きなスポンソンを有し
ストレートシャフトドライブの構成を持つ
100m タイムアタックでは電装系のトラブルで結果が出せなかったがロングレースでは完走を果たした。
船型の最適化と軽量化に挑んで来年の走りに期待したい。



トリムは By the stern
ちょっと大きいかな

初参加の #31 我流、チーム長良フレンディー
モノハル+ダブルアウトリガーのコンパクトな艇
更にアウトリガーは伸縮出来、上架後はメインボディーにフロートを沿わせ陸上での取り回しを容易にしている
ドライブ系は水中モータータイプの電動船外機仕様
全レースにわたり安定した走りでご成績を残した



チームも部に昇格し新艇を擁して参戦した
産技高専海洋環境研究部の #76 汐入
100m タイムアタックは何とか完走をしたが、チェーン外れやドライブ系の初期的な問題の修復に手間取り、午後のレースに復帰することは叶わなかった。台風 14 号の影響で帰路の安全を優先して翌日の耐久レースは棄権となった。来年が楽しみなチーム



バランスをとりながら給水をする金井パイロット
航走中も左右のフロートは殆ど接水していないように見える



#71 Kana Kai、細身で長いメインハルとチャーミングなサイドフロートそれを支えるウイング、人力 B クラスとしてはお手本にしたい船型と構成である





スイングしながら進む #61 **スイング** ロールフリッパー 今年も健闘



#78 **ウォーター** ストライダー カタマランをパドルと足ヒレで推進、成績は兄貴分のフリッパーより良かった

一周スラローム競技中の人力 B クラスの #64 **グッピー** #71 **Kana Kai**、ソーラーBクラスの #31 **我流** このレースはこの3艇が4,5,6位を占めた。この日の天候ではソーラー艇にとってロングレースは辛い。



#73 **ゴールデン** ドルフィン は水中のヒレを上下に撓らせて進む。プッシュプル動作におけるスライドレールの効果は如何でしたか？かたやトラッドな船推進の #74 **Xin Chao6**、ロングレースにも強い



#79 は静岡大学人力ボートクラブのドントレス、2020年に出来ていた基本構想通りの船体を完成させ今回初参加ながら100m、30分耐久レース共総合4位の成績はあっぱれ！艇体は左右各3分割になっておりラックと共に軽トラックの荷台に収まる。(左図)これも2年前の構想図に記されていた。来年は **Dauntless** 精神でさらに磨きかけた艇を見たい。



今回は初参加で参考出走となったハイブリッド艇 #91 **ステイプ** 21、一見のどかな水辺の風景といった雰囲気だが、この日のような曇天雨天の時はクルーがひたすら手回しの発電機を動かし続けねばならない。小型の電動船外機が容易に入手出来るような昨今、このような駆動方法も一つの解か？

ソーラー・人力ボートレース全日本選手権大会2022年大会 100m タイムトライアル結果

順位	艇番	クラス	部門	チーム名	船名	タイム
1	2	ソA	一般	都田チャレンジ	WHITE-HAWK S26	00:08.47
2	41	人A	一般	チーム COGITO	COGITO 2022	00:14.88
3	48	人A	一般	FRPが固まらんチーム	エンゼル フィッシュ	00:30.11
4	79	人B	学生	静岡大学人力ボートクラブ	ドントレス号	00:35.92
5	64	人B	一般	FRPが固まらんチーム	グッピー	00:37.17
6	71	人B	一般	ウッドシーカヤッククラブ	Kana Kai(カナカイ)	00:40.49
7	31	ソB	一般	長良フレンジイ	我流	00:47.60
8	73	人B	一般	トラボン	ゴールデンドルフィン	00:53.00
9	74	人B	一般	日本船漕連盟	Xin chao 6	00:53.53
10	76	人B	学生	産技高専海洋環境研究部	汐入	00:54.39
11	91	HV	一般	すていへうんすん	ステイプ21号	01:43.63
-	27	ソB	学生	Ylab	もも	DNR
-	29	ソB	学生	鳥羽商船高等専門学校	あかつきC	DNR
-	45	人A	一般	ひょうたん島	悟空	DNR
-	61	人B	一般	スウィングロールフリッパー	スウィングロールフリッパー	DNR
-	63	人B	学生	産技高専海洋環境研究部	汐風	DNR
-	78	人B	一般	スウィングロールフリッパー	ウォーターストライダー	DNR

DNS:スタート出来ず DNF:ゴール出来ず DNQ:失格 NEN:棄権 DNR:出走せず 22/9/18 中津島一 は自己新記録

ソーラー・人力ボートレース全日本選手権大会2022年大会 一周スラロームレース

順位	艇番	クラス	部門	チーム名	船名	タイム
1	2	ソA	一般	都田チャレンジ	WHITE-HAWK S26	03:12.00
2	41	人A	一般	チーム COGITO	COGITO 2022	03:53.72
3	64	人B	一般	FRPが固まらんチーム	グッピー	06:50.01
4	48	人A	一般	FRPが固まらんチーム	エンゼル フィッシュ	07:29.62
5	31	ソB	一般	長良フレンジイ	我流	07:48.60
6	71	人B	一般	ウッドシーカヤッククラブ	Kana Kai(カナカイ)	10:04.46
7	74	人B	一般	日本船漕連盟	Xin chao 6	11:31.61
8	78	人B	一般	スウィングロールフリッパー	ウォーターストライダー	13:38.62
9	61	人B	一般	スウィングロールフリッパー	スウィングロールフリッパー	14:21.55
10	91	HV	一般	すていへうんすん	ステイプ21号	17:28.06
11	29	ソB	学生	鳥羽商船高等専門学校	あかつきC	19:17.96
-	27	ソB	学生	Ylab	もも	DNR
-	45	人A	一般	ひょうたん島	悟空	DNR
-	63	人B	学生	産技高専海洋環境研究部	汐風	DNR
-	73	人B	一般	トラボン	ゴールデンドルフィン	DNR
-	76	人B	学生	産技高専海洋環境研究部	汐入	DNR
-	79	人B	学生	静岡大学人力ボートクラブ	ドントレス号	DNE

ソーラー・人力ボートレース全日本選手権大会2022年大会 30分耐久周回レース

順位	艇番	クラス	部門	チーム名	船名	周回	最終タイム
1	2	ソA	一般	都田チャレンジ	WHITE-HAWK S26	8	0:37:13.46
2	41	人A	一般	チーム COGITO	COGITO 2022	8	0:39:54.61
3	64	人B	一般	FRPが固まらんチーム	グッピー	6	0:38:47.14
4	79	人B	学生	静岡大学人力ボートクラブ	ドントレス号	6	0:39:23.32
5	48	人A	一般	FRPが固まらんチーム	エンゼル フィッシュ	6	0:39:34.91
6	31	ソB	一般	長良フレンジイ	我流	6	0:43:33.33
7	74	人B	一般	日本船漕連盟	Xin chao 6	4	0:42:17.65
8	73	人B	一般	トラボン	ゴールデンドルフィン	4	0:45:03.53
9	78	人B	一般	スウィングロールフリッパー	ウォーターストライダー	4	0:47:47.99
10	61	人B	一般	スウィングロールフリッパー	スウィングロールフリッパー	3	0:39:16.57
11	91	HV	一般	すていへうんすん	ステイプ21号	3	0:43:29.94
12	29	ソB	学生	鳥羽商船高等専門学校	あかつきC	2	0:39:06.08
-	27	ソB	学生	Ylab	もも		DNR
-	45	人A	一般	ひょうたん島	悟空		DNR
-	63	人B	学生	産技高専海洋環境研究部	汐風		DNR
-	71	人B	一般	ウッドシーカヤッククラブ	Kana Kai(カナカイ)		DNR
-	76	人B	学生	産技高専海洋環境研究部	汐入		DNR

パーティー Party

今回のパーティーは飲食を伴う例年のウエルカム・パーティーではなく、実行委員会のメンバーの高齢化等も考え今後の大会のあり方に関して各チームからご意見を頂戴するパーティーとした。

JSHA 野口副会長の司会で参加者の意見を聞いた！



表彰式・閉会式 Closing Ceremony・Recognize-1



公財マ日本リンスポーツ財団岡村常務理事挨拶



表彰式風景



総合優勝

ソーラーA：都田チャレンジ
ソーラーB：長良フレندي
人カA：チーム COGITO



人カB30分耐久レース

1位：FRP が固まらん
2位：静岡大学人カポートクラブ
3位：日本船漕連盟



部門賞、特別賞

学生部門賞：鳥羽商船高等専門学校
会長特別賞：長良フレندي
自己新記録認定：トラボン



東本都テント



2022年 表彰記念写真



ヤンマー造船株式会社

2022 年大会を終えて

競技委員長 中瀬良一



コロナ禍で3年振りに開催された34回大会は、非常に強い台風14号の影響を受け、難しいかじ取りを余儀されました。大会初日の17日(土)は一時晴れ間も見える曇り空、6m前後の東風が吹く天気でしたが、翌18日(日)は更に悪天候が予想された為、17日に予定していた200m決勝をカットし、ショートレースは100mの結果で代用する事にして、一周スラロームを17日午後にもってきました。18日の耐久レースは耐久時間を1時間から30分に短縮し、参加者の安全な帰宅を考慮し大会を午前中に終了する事としました。

大会は18年振りにボートレース浜名湖に帰ってきました。東側に防風林、西側に正面スタンドが位置し、海面がすり鉢状の底面になるレイアウトで東西の風が弱められ、大会期間中強風が吹き荒れていた割には、どの艇も安定した走りができました。

大会を振り返ると、終始太陽が出ない天候でソーラーボートにとっては不利な条件でしたが、耐久時間が30分に短縮されたプラス面も生かして“都田チャレンジ”が全種目1位を飾りました。電源マネジメントの勝利だと思います。2位は“チーム COGITO”で、この上位2チームはここ数年盤石の強さを維持しています。早くこのチームを脅かすチームが現れる事を望みます。ソーラーBクラス“長良フレンジイ”は全種目クラス1位をとり、数年ぶりの参加の割にはよく頑張ったのではないのでしょうか。長年このクラスを牽引してくれた“吉田山コケターズ”が今年参加出来なかったのが、来年以降両者の競争が楽しみです。一番参加者が多い人力Bクラスは種目毎に1位が入れ替わる面白いレースを見せてくれました。初参加の“静岡大学人力ボートクラブ”が100mを制し、一周スラロームは新艇“ウッドシーカヤッククラブ”、そして賞金レースとなった30分耐久レースは勝負師川上さんの“FRPが固まらんチーム”が制しました。

今回の自己新記録達成は1チーム“トラボン”でした。地道な改善活動がこの結果に結びついたものと感心しております。是非ノンプロペラ部門の更なる記録更新を目指してください。自己新記録に至らなかったものの自分たちで設定した目標をクリアーして満足しているチームもありました。鳥羽商船高等専門学校、産技高専海洋環境研究会の皆さんです。今後目標を更に上に設定し、記録の向上を目指して下さい。参考出場ながらハイブリッドの“すてい〜ぐんすん”は3種目完走しました。

今回新しい試みとしてチームの代表と協会実行委員のメンバーが話し合う機会が設定され、メンバーの高齢化から大会の存続が危ぶまれる現状を率直に参加者の皆さんと話し合う機会が持たれました。“ひょうたん島”の山本さんから”協会の皆さんのおかげで楽しませてもらっている”という一言に実行委員会の皆さんもこれまでの苦勞が報われたと思った人も多かったのではないのでしょうか。大会の改善点の提言もあり、大会の今後を考える良い機会だったと思います。

最後になりますが、風に強い環境を提供してくれた、ボートレース浜名湖の皆さま、悪天候の中、レースの安全確保に努めて頂いたマリジェットのスレスキューの皆さま、現場を支えてくれたマリスクラブ、ボランティアの皆さま、皆さまの地道なサポートが好結果をもたらしたと深く感謝して居ります。ありがとうございました。



大会を終えての各チームの感想

初めての参加でしたが、非常に楽しく実りある大会となりました。自分たちで作ったものがちゃんと動作する、モノづくりをやって一番感極まる瞬間です。又他チームの出走艇を間近で見ることができ、学生として非常に良い経験になりました	静大
本年開催していただけたこと、スタッフ事務局の方々に大変感謝いたします。新造船にて臨みましたが、水面に出るところまで辿り着けませんでした。次回、是非再挑戦したいと思っております。	Ylab
「ソーラー+人力発電、2人乗り」で、参考出走させていただいたことに感謝します。ソーラーカーレースの経験はあるものの、初めてのボート&ぶっつけ本番でしたが、大きなトラブルなく完走出来楽しかったです。	すてい〜ぐんすん
今回はスライディングシートを装着、ヒレの迎角のコントロールをしてみました。その結果若干の性能向上が見られたので更に改良していきたいと考えています。他の艇のアイデアや新ジャンル(ハイブリッド艇)の艇も見れて楽しかったです。	トラボン
3年ぶりの大会で浜名湖のボートレース場で、スタッフの方には大変感謝しております。17年前に比べて少し狭く感じました。次の目標は風・波に耐えられる水中翼船。今回手伝いに来てくれた弟は、自分も出場すると現在艇を製作中。	FRPが固まらん
コロナ禍で久しぶりの開催で、大会事務局、執行部の皆さまに感謝申し上げます。今回は台風の影響も加わりお疲れ様です。春夏ぐらいはすっかり、張り切って出掛けるつもりでございましたが諸般の事情や詰め甘さが重なって私的にはちょっと残念でした。来年はちゃんと準備して頑張るぞ。	スイングロール フリッパー 横井
横井さんが作ったボートを借りて初めて参加させて頂き、普段は入れない場所で漕ぐことが出来貴重な体験でした。レース自体も頑張れたし参加艇をじっくり見て参加者との懇親も深められ楽しいイベントでした、今度は自作艇で参加したいと思いました	スイングロール フリッパー 豊岡誠司
荒れた天候の中でも晴れ間もあり風の影響もほぼなく、スケジュール変更は有ったものの最後まで執り行えたのは良かったです。大会運営には大変ご努力されているのには申し訳なく思いますが我が家族は良い思い出作りが出来ました。次回に記録伸ばしのため、改造に着手致します。	長良フレンジイ
3年ぶりの大会に参加できうれしく感じました。チームでの共通目標に向けた日々の活動と、大会参加される皆さんとの会話と健在ぶり、新規参加する学生の発想の豊かさ等から、世界記録に再挑戦する思いを得られた大会となりました。	COGITO
3年ぶりの開催で、年に一度しか会わないのに・・・30年もやっていると深い仲間意識と親密さを覚えます。皆さんの船への情熱が変わっていないことに安堵し、楽しく過ごせた二日間でしたがスタッフの方々の並々ならぬ努力労力のおかげで成り立っていることに改めて感謝する次第です。	ひょうたん島
18年ぶりの地元開催！台風14号接近の中事故も怪我もなく、チャンピオンらしい成績を残せた事に安堵しています。最高速の記録更新は達成ならず、その悔しさを胸に私たちの挑戦は27年目の活動へと続きます。	WHITE HAWK

後援

国土交通省

経済産業省

スポーツ庁

一般社団法人・
日本マリン事業協会

静岡県

浜松市

湖西市

協賛企業ボード



鈴木株式会社

NHK MEC ニッパツ・メック株式会社

ヤンマー造船株式会社



春華堂



環境のリーディングカンパニー



中村建設株式会社
NAKAMURA CONSTRUCTION CO.,LTD.



浜松委託倉庫株式会社

食事を通して、幸せをお届けします。

さいわいフードサービス
053-468-0807.

■主催/日本ソーラー・人力ボート協会

■共催/公益社団法人日本モーターボート選手会

■共催/公益財団法人マリンスポーツ財団



JAPAN SOLAR & HUMAN POWERED BOAT ASSOCIATION

〒431-0102 浜松市西区雄踏町宇踏見 600-234

<http://jsha.blue.cocan.jp/>

JSHA事務局長(連絡先) 吉村直久 携帯Tel 090-7911-3104

〒432-8005 浜松市西区神ヶ谷町 1278-1

Eメール naramusiyo@ck.tnc.ne.jp

2022年日本ソーラー・人力ボート協会 役員名簿

役職	氏名	協会内役割
名誉会長	塩谷 立	
会長	八木 正生	委員長
副会長	小林 昇	副委員長
副会長	野口 晴也	総務部・部長
理事	吉村 直久	事務局長
理事	本山 孝	総務部会計
理事	中瀬 良一	競技委員長
理事	柳原 序	技術委員長
理事	吉間 隆郎	総務部
理事	藤井 賢一	事務局
理事	藤野 良一	総務部
理事	大庭 恭二	総務部
理事	鳥居 徳英	競技委員
監事	渡部 亘	総務部